


平成 28 年 10 月 18 日

アイヌ民話人形劇

ふんだりけったり
クマ神さま 

国立民族学博物館では、2016年12月3日(土)に、新展示関連事業「アイヌ展示チアシカッ! (アイヌの展示をリニューアルしました)―冬のみんぱくフォーラム 2017」の一環として、民話を原作とした人形劇を上演します。本作品は、2012年にオープンした阿寒湖アイヌシアター「イコ」で上演するために共同制作された1作目の人形劇です。カムイ(神)と人間との関係をユーモラスに描き、アイヌの世界観を伝えるとともに、人の背丈ほどもある大きな人形とその衣装も見応え十分です。



《あらすじ》

ある日、クマ神さまは、豊漁のサケに我を忘れ、神聖な石を無視し、川をわたり村へ帰るところ、二人の美女に誘惑され、つつい…。欲におぼれたクマ神さまの身にふりかかる災難。ふんだり、けったり、犬に襲われ、ついにはアイヌの狩人に射とめられ、天上の世界に。

(阿寒湖アイヌシアターイコ「ふんだりけったりクマ神さま」紹介リーフレットより)

開催概要

イベント名	みんなく公演 アイヌ民話人形劇「ふんだりけったりクマ神さま」
開催日時	2016年12月3日(土) 午前の部:上演のみ 11:00~12:00(開場 10:20) 午後の部:上演+トークショー 14:30~16:00(開場 13:50)
会場	国立民族学博物館 講堂
定員	午前、午後ともに450名(要事前申込)
参加費	無料(要展示観覧券)

プログラム	【午前の部】 人形劇「ふんだりけったりクマ神さま」 ※この部は人形劇のみの上演で、お子様連れ歓迎です！ 【午後の部】 第1部 人形劇「ふんだりけったりクマ神さま」 第2部 制作者らによるトークショー
-------	--

13:00~13:20 にアイヌの文化展示場にて齋藤玲子・国立民族学博物館准教授によるギャラリートークを開催します。

出演者	◇人形劇◇ 阿寒アイヌ工芸協同組合: 平澤隆二・河田泰子・渡辺かよ・平久美子・西田正男・平加代子 ◇トークショー◇ ※午後の部のみ 遠州まさき(脚本・舞台監督/ドラマ・キッチン) 秋辺日出男(演出助手/阿寒アイヌ工芸協同組合専務理事) 澤井和彦(美術助手・人形制作/阿寒アイヌ工芸協同組合理事) ◇司会◇ 齋藤玲子(国立民族学博物館准教授)
-----	--

申込方法	事前申し込み制 【午前の部】、【午後の部】の申込方法が違いますのでご注意ください。 なお、詳細は以下の国立民族学博物館ホームページをご参照ください。 http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/workshop/2016ningyou
------	---